

法人理念	「世のため他人（ひと）のため」「人の幸せが法人の喜び」		
支援方針	遊びや運動・行事などを通じて集団の中で経験を豊かにし、社会生活がより円滑に行われるよう支援して行きます。		
送迎実施の有無	あり（片道30分程度）	営業時間	10：00～17：00
支援内容			
本人支援	健康・生活	バイタルチェック及び全身状態の把握を行い、異常の早期発見、対応を行います。また、清潔保持、食事や排泄など生活スキルが身につけられるよう支援して行きます。タイムスケジュールでの支援やPECSを用いて様々な障害特性に応じた支援プログラムを実施して行きます。	
	運動・感覚	遊びや運動を通して、日常生活に必要な姿勢・運動・動作の基本的技能の向上を目指します。音を聞くことによるリズム感や表現力、協調性を高め、光・香り・触感などにより視覚、聴覚、触覚など感覚刺激を楽しむ活動を提供し支援して行きます。一部障害特性として、感覚過敏や重心障害児等の方は個室対応でその方に合わせたストレッチ運動やマッサージ、感覚刺激のある活動を提供して行きます。	
	認知・行動	視覚・聴覚・触覚の活用した活動の提供を行い、その中で情報収集し認知機能の発達を促します。また、苦手なことへの挑戦等、課題に向く姿勢や力を養い成功体験や達成感に繋げて行きます。	
	言語 コミュニケーション	絵カードや意思表示ができるツールを活用しコミュニケーションや意思の伝達が円滑にできるよう支援します。また、興味・関心のある事柄を模索しそれを基にコミュニケーションの機会や幅を広げ、遊びや他者との関わりの中で対人調和力を高めながら社会的スキルの発達を促します。	
	人間関係・社会性	日々の活動や遊びを通じてルールを守る、協力し合う、役割分担の設定などをし、様々な経験を積みながら他者とのコミュニケーションを図り、人間関係の構築に繋げていけるよう支援します。また、周囲の人と安定した関係を形成し日常生活や社会生活を円滑に過ごせるよう支援します。	
家族支援	連絡ノート、送迎時の会話などで随時情報共有をするとともに、必要に応じて面談や参観する場を設けて不安や困りごとへの相談援助を行います。		
地域連携	学校や相談事業所と利用者様の情報共有を行なう事で連携を強化し、ライフステージにおいて切れ目のない支援を行い、身近な地域の中で安心して過ごせるように支援します。		
移行支援	進学・就職に関しての助言を行ない、言葉遣いや身だしなみ等の生活スキルを向上させることで各場面での困り感や適切な身の振る舞いが出来るよう支援して行きます。		
職員の質の向上	定期的な社内研修や勉強会の実施。地域の他事業所との交流会の参加。また、オンライン等を活用し地域外の研修にも参加して職員の質の向上に努めています。		
主な行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節に応じた行事（クリスマス会・節分・ひな祭り・夏祭りなど）</li> <li>・地域の施設見学（工場・農場見学・スーパー等の社会見学など）</li> <li>・地域主催のイベント（ふれあい広場など）</li> </ul>		